



話題の新刊 - おすすめの本



高島忠平 聞書
地を這って光を掘る

南 陽子 作 (西日本新聞社)
吉野ヶ里遺跡の発掘を率いた「ミスター吉野ヶ里」こと高島忠平さんの聞書き。開発から一転、全面保存に至った経緯や少年時代、考古学者を志したきっかけなど、その足跡を綴る。西日本新聞連載を加筆。

おひとりさまの「法律」

中澤 まゆみ 作 (法研)

法律は武器にも凶器にもなる。法律をつよーい味方につけて、老後も死後ものりきろう！葬儀と相続、離婚、お金、病気などの問題を当事者目線から解説した、「おひとりさま」を強力にサポートする本。



くんくんふんふん

オスターグレン晴子 文

エヴァ・エリクソン 絵(福音館書店)

こいぬのポンテはいつもくんくんにおいをかぎまわっています。へビの穴を見つれたり、ハリネズミにさわって痛い目にあったり。でも、またくんくんしながら走る。



その他 - おすすめの本

▶ 一般向き

- ◆面白いほどよくわかる論語 (石田 琢智)
- ◆多久聖廟と東原庫舎 (多久聖廟創建三百年記念)
- ◆1本から始める小さないけばな (安丸 彌生)
- ◆ロッキーの掟 (原田 純夫)
- ◆日本の国宝、最初はこんな色だった (小林 泰三)

▶ 児童向き

- ◆だから！ねずみくんのチョッキ (なかえよしを、上野紀子)
- ◆トーキナ・ト (津島 佑子)
- ◆パパがやいたアップルパイ (ローレン・トンプソン)
- ◆フングリコングリ (岡田 淳)
- ◆動物の子育て図鑑 (今泉 忠明)

【休館日】 1(祝)・2(金)・3(土)・5(月)・12(祝)・19(月)・26(月)

【月末整理】 31(土)

お父さん、お母さん、子育て応援します!!

児童館 (☎75-6621)

いずれも対象は幼児から小学生までです。

- ◆おりがみあそび 日時 1月10日(土) 10時~12時
- ◆おはなタイム 日時 1月17日(土) 14時~
- ◆マスコットづくり 日時 1月24日(土) 10時~12時
- ◆オニづくり 日時 1月31日(土) 10時~12時

子育て支援センター

(杉の子保育園内) (☎75-5780)

- ◆子育てクラブ「わくわくランド」 日時 毎週木曜(祝日休み) 10時~12時 場所 多久市児童館
- ◆育児講座 日時 1月15日(木) 10時~12時 講師 木下務先生(木下歯科クリニック院長) 会場 多久市児童館
- ◆園庭開放(杉の子保育園内) 日時 (月~土曜日・祝日休み) 10時~12時
- ◆子育て相談(電話相談可) 月~土曜日 9時~17時



子育て支援センターでは、ひとりで悩んでいる方、子育てに不安を感じている方、子どもの話をしたい方などにアドバイスを含めた支援活動をしています。お気軽にご利用ください。

加した際、冊子の中にあつた文をご紹介いたします。『自分が理想の自分じゃないからといって、自分を否定してしまうことはありませんか。そんなとき、あなたのそばにいる人が「あなたと一緒にいるだけで楽しいよ」って、言ってくれたら、どんなに安心するでしょう。どんなにその人のことを大事に思えるでしょう。人と比べてみるばかりでなく、まずは自分自身をやさしく、ていねいに見つめ直すことから始めませんか。きっとそ

とくに生ききる

人権教育 No. 141

ありのままの自分

ここから、かけがえのない自分、長所も短所も含めた「ありのままの自分」に気づくことができるでしょう。『あなたと一緒にいるだけで楽しい』そういつてもらえたらなんだから「自分が好き」と思う気持ち。「人よりも優れた人間だから好き」という感情ではなく「いろんな欠点はあるけれど、自分が好き」という感情をセルフエスティーム(自尊感情)といいます。自分のことを大切に思うことが人のことを大切にするという気持ちにつながるのでないでしょうか。『賢(けん)を見ては齊(ひと)しからんことを思う』賢い人、すばらしい人を見ると、自分もああいうふうになりたいと思う。今年もたくさんの人と出逢いながらいろいろなことを学んでいきたいと思えます。

社会教育指導員 野中 久美子